

～環境にやさしく健康・快適でウェルビーイングな住まい～

富山型高性能住宅 推進事業費補助金



カーボンニュートラルの実現やウェルビーイングの向上に向け、県独自基準を満たす高性能住宅に支援します。Well Next

新築

- ① チャレンジ 定額 10万円 国補助金・みらいエコ住宅2026事業 GX志向型住宅 併用 110万円
- ② アドバンス 定額 10万円 国補助金・みらいエコ住宅2026事業 長期優良住宅 併用 75万円
- ③ 定額 70万円 国支援なし

既存改修

- ④ 全体改修 最大 120万円 補助率4/5
- ⑤ ゾーン改修 最大 120万円 補助率4/5
- 各市町村の耐震改修支援補助金（工事で最大120万円）と併用可能

- ・いずれのメニューも実施要領で定める県独自基準に適合させる個人を対象とします。
- ・②は子育て世帯・若者夫婦世帯、③は子育て世帯・若者夫婦世帯以外の世帯を対象とします。
- ・子育て世帯…申請時点において子を有しており、令和7年4月1日時点で18歳未満（平成19年4月2日以降出生）の子を有する世帯。
- ・若者夫婦世帯…申請時点において夫婦であり、いずれかが令和7年4月1日時点で39歳以下（昭和60年4月2日以降出生）の世帯。

	新 築		既 存 改 修	
	アドバンス	チャレンジ	ゾーン改修	全体改修
基本項目	断熱性能 UA 値 0.46[W/㎡・K] 等級6	断熱性能 UA 値 0.23[W/㎡・K] G3	限定した空間だけを断熱化する改修	住宅全体の断熱性や設備性能を高める改修
	気密性能 C 値 1.0[cm/㎡] 以下	気密性能 C 値 1.0[cm/㎡] 以下	断熱性能 UA 値 0.60[W/㎡・K] ZEH水準	断熱性能 UA 値 0.60[W/㎡・K] ZEH水準
	一次エネルギー消費量 △25%以上	一次エネルギー消費量 △35%以上	一次エネルギー消費量 —	一次エネルギー消費量 △20%以上
	太陽光発電設備 原則設置（自家消費型）	太陽光発電設備 要設置（自家消費型）	耐震性能 ・昭和56年6月1日以降着工 ・耐震改修基準（部分耐震基準含む）等	耐震性能 ・昭和56年6月1日以降着工 ・耐震改修基準等
	耐震性能 耐震等級2	耐震性能 耐震等級3	○居間や寝室等、よく使う空間を重点的に断熱改修します。	○快適性・省エネ性・安全性を総合的に向上させる改修です。
	富山らしさ ・景観的調和・伝統技術活用 ・県産材利用（自由選択）	富山らしさ ・景観的調和・伝統技術活用 ・県産材利用（自由選択）	○住みながら性能が高められ、ライフスタイルや予算に応じた改修が可能です。	○新築に代わる選択肢として、既存住宅や空き家を活かし、次世代へ住まいをつなぐ改修です。



配慮項目

エコ住宅設備 ・高効率給湯機 ・蓄電池 ・V2H ・HEMS

レジリエンス ・再生可能エネルギー熱利用 ・制震、免震装置
・維持管理 ・劣化対策

健康 ヒートショック対策 ・空調（全館空調システム） ・バリアフリー
・換気（熱交換換気システム）
・床暖房（床下暖房、温水床暖房）

必要な項目数
チャレンジ 4項目
アドバンス 2項目

ZEH: 一次エネルギー消費量の収支がゼロにすることを旨とした住宅で、法で定める省エネ基準を上回る誘導基準として国が普及を推進する。

UA 値: 外皮平均熱貫流率。室内と外気の熱の出入りしやすいさの指標。値が小さいほど断熱性能が高い。

G2・G3: 民間基準HEAT20による断熱性能。

C 値: 気密性能を示す数値。値が小さいほど気密性が高い。

申請上の留意事項

- ・事業着手（契約締結行為又は工事着手日のいずれか早い方）前に交付申請を行ってください。ただし、新築①②③については、令和8年4月21日以降に着手したものが対象になります。
- ・工事完了後、令和9年2月末日までに実績報告書を提出してください。
- ・新築①②を除き、本補助金以外に重複して、国、県、市町村等の補助金、助成金等（市町村が独自に上乗せするものを除く）の交付を受けないでください。
- ・申請に必要な様式などはホームページからダウンロードできます。
- ・県独自基準など詳しくはホームページをご覧ください。

富山型高性能住宅推進事業費補助金（手続き、要綱・要領、様式ダウンロード）

<https://www.pref.toyama.jp/1507/kurashi/seikatsu/sumai/shoene/hojo-01.html>

